

腎臓内科で実施の臨床研究に参加いただいたことのある 患者さん・健常ボランティアさんへ（臨床研究に関する情報）

徳島大学腎臓内科では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、研究用に保管された検体（血清、尿）を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 腎臓病における ApolipoproteinL1 の抗酸化能についての研究

[研究機関] 徳島大学医歯薬学研究部腎臓内科学分野

[研究責任者] 徳島大学医歯薬学研究部腎臓内科学分野・助教 村上太一

[研究の目的] 『APOL1』と呼ばれる遺伝子に変異があると腎臓病が悪化しやすいことが知られています。APOL1 遺伝子がつくるアポ L1 と呼ばれる蛋白質は一部血中高密度リポ蛋白（high density lipoprotein、以下 HDL）を形成することが知られていますが、その機能や腎臓病の病態における意義については十分に分かりません。血中 HDL は抗酸化作用や抗動脈硬化作用を有することが知られています。そこで我々は抗酸化作用に着目し HDL を介したアポ L1 蛋白の機能解析を行うことを目的としています。

[研究の方法]

● 対象となる患者さん

徳島大学腎臓内科で過去に行われた以下の研究に参加された患者さん

・「腎臓病における ApolipoproteinL1 の抗酸化能についての研究」

● 利用する検体およびカルテ情報

検体：血清・尿（研究用として徳島大学腎臓内科に保管しているもの）

カルテ情報：年齢，性別，身長，体重，血圧，診断名，病歴，血液・尿検査データ（コレステロール，中性脂肪，血清クレアチニン値，尿酸，肝酵素，尿蛋白，尿クレアチニン等）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

徳島県徳島市蔵本町 3 丁目 18-15

徳島大学大学院医歯薬学研究部腎臓内科学分野・助教 村上太一

電話：088-633-7184, FAX：088-633-9245, E-mail: murakami.taichi@tokushima-u.ac.jp